

平成21年1月29日

各 位

上場会社名 大和小田急建設株式会社  
 代表者 代表取締役社長 高村 義明  
 (コード番号 1834)  
 問合せ先責任者 管理本部総務部長 中沢 建次  
 (TEL 03-3376-3101)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	920	750	560	25.79
今回発表予想(B)	74,000	1,460	1,340	330	15.20
増減額(B-A)	△6,000	540	590	△230	――
増減率(%)	△7.5	58.7	78.7	△41.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	80,422	1,353	1,338	471	21.73

### 平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	77,000	850	660	500	23.03
今回発表予想(B)	72,000	1,350	1,260	300	13.82
増減額(B-A)	△5,000	500	600	△200	――
増減率(%)	△6.5	58.8	90.9	△40.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	74,032	1,280	1,192	923	42.55

### 修正の理由

#### (1)連結業績

売上高につきましては、金融不安の影響を受け前回予想を下回ることとなりましたが、利益では不採算工事の減少に加え、経費の削減を含めたコストダウンに努めた結果、前回予想を上回る見込みです。

また、適格退職年金制度の見直しによる特別損失を見込んでおりましたが、確定給付企業年金制度を平成21年4月より導入することとなり、当連結会計年度において現行退職金制度の終了損失は発生しなくなりました。しかし、当社が保有する投資有価証券の時価が著しく下落し、第3四半期連結会計期間において計上した多額の投資有価証券評価損を、通期においても同額を特別損失として見込んでおり、当期純利益は前回予想を下回る見込みです。

なお、投資有価証券評価損につきましては、平成21年1月19日発表の「投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

#### (2)個別業績

個別業績の修正の理由につきましても、連結と同様の理由であります。

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

以 上